



「じっとしている事が嫌いなんです」と眞野昇さん

すこやか長寿夫婦に表彰

眞野の眞野さん夫妻が「ひょうご健康夫婦大賞」受賞

昨年、健康財団が実施している「ひょうご健康夫婦大賞」に眞野昇さん・みよしさん夫妻が選ばれ、3月19日(水)、大持の自宅で、財団から表彰を受けられました。

昨年から行われているこの表彰は、「健康ひょうご21県民運動」の一環で、夫婦共に、生き生きと健康的な生活を送られている85歳

以上の夫婦に贈られるものです。

県下51組という希少な栄誉を受けられた眞野夫妻は、「畑仕事などで絶えず働くこと、好き嫌がなく何でも食べるのが健康の秘訣です。夫婦そろっていればこそと、お互いに助け合っ



児童に車いすの説明をする高宮婦人会長

福祉の教育にお役立てください

連合婦人会が鞍居小学校に車いすを寄贈

3月4日(火)の朝、鞍居小学校体育館で行われた児童集会で、赤穂郡連合婦人会長の高宮一代さんと、鞍居地区会長の森中御幸さんから、1台の車いすが小学校に贈られました。

これは、毎年、郡連合婦人会が県へ申請し、町の公施設へ車いすの寄贈を行っているもので、これまで

も社会福祉施設や学校などへの提供をしています。

高宮会長は、子どもたちに、「この車いすは、老人参観日の時や、福祉のお勉強の教材として使ってください。また、町で車いすで困っている方を見たら、目を合わせて声をかけてから手伝ってくださいね。」と話されていました。

円心くんのまちの話題

開通前の自動車道をテクテク 播磨自動車道を約5千人がウォーク



晴天のもと景色を楽しみながら歩く参加者

すでに3月29日から開通している、播磨科学公園都市と山陽自動車道の播磨ジャンクションを結ぶ播磨自動車道で、開通前の3月21日(日)、「はりまテクテク・ウォーク」が開催され、約5千人(上郡町からは約4百人)が参加し、完成したばかりの道路を歩きました。

集合場所の芝生広場では、往復7kmもしくは15kmのコースを歩き終えた参加者に、豚汁や甘酒がふるまわれていました。

四季折々の花を楽しむ環境作り

花と緑につつまれた美しい県土づくりの一環として、兵庫県が行っている「ひょうご花と緑のコンクール」の表彰式が3月6日(木)、淡路夢舞台国際会議場(東浦町)で開かれました。

県民が植栽、管理している花壇やプランターなどの写真を募集し、県が審査し

て各賞が決定しました。

上郡町からは、学園部門で、梨ヶ原保育所が「ラジオ関西賞」を、また家庭部門で、下迫君江さん(駅中)が「県立フラワーセンター賞」を受賞されました。



「ラジオ関西賞」の梨ヶ原保育所



「県立フラワーセンター賞」の下迫さん

温かい拍手に送られて

上郡中学校で卒業証書授与式

3月12日(水)、上郡中学校で第43回卒業証書授与式が行なわれ、男子91名、女子98名の合計189名が晴れて9年間の義務教育の課程を終えました。

式典では、厳粛な雰囲気の中、有正省三中学校長から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。その後、学校長から「『勤勉・強調・創造』の校訓を本日卒業される皆さんに贈ります。21世紀を作るのは、あなたたちです。」との式辞が述べられました。



学び舎をあとにする卒業生



体育館全体が感動に包まれた卒業生の答辞

式典に参列した在校生から送辞の言葉と合唱が贈られた後、答辞として、卒業生代表の山本裕美さんが、お世話になった先生、温かく見守ってくれた保護者に対する感謝の気持ちや、それぞれの進路に向かう友だちと別れる寂しい思いを心を込めて読み上げました。

感動で流れ出す涙をぬぐいながら卒業生全員で「旅立ちの日」を、引き続き会場全員で「蛍の光」を合唱し、温かい拍手で卒業生を送り出して式典を終えました。

花と緑で美しい教育環境を

教育委員会による花フルールコンクールの表彰

うるおいのある教育環境づくりを目的に、上郡町教育委員会が、町内の小・中学校、幼稚園、保育園を対象に毎年実施している「花フルールコンクール」の結果が発表になり、次の教育

- 施設が表彰されました。
- ▽町長賞 上郡中学校
- ▽議会議長賞 梨ヶ原保育所
- ▽教育委員会賞 船坂小学校 鞍居幼稚園

子どもたちへの愛情を集結

広報紙コンクールで上郡小学校PTAが入賞

3月5日(水)、神戸市で開かれた兵庫県PTA協議会主催のPTA広報紙コンクールで、上郡小学校PTA制作の広報紙が入賞し表彰を受けました。

入賞した広報紙面では、教職員やPTA役員、新1年生を写真で紹介したり、学校と連携しながら各種団体の「学校週5日制」の取り組みを紹介する特集をとりつけています。



広報を制作した上小PTA教養部の皆さん



上郡小PTA広報「さくら横ちょう」